

NTC（明治北海道十勝オーバル）氷上時間帯
2019年度運用方法について
2019年9月30日まで

※ 本紙記載の内容については、2019年7月1日から適用とする。

※ 「シニア強化選手」とは、シニア特別強化選手、シニア強化選手 A、シニア強化選手 B、ナショナル強化選手、ディベロップメント強化選手を指す。

1. 滑走可能時間帯区分の設定について

区分	滑走可能対象選手
Top	・シニア特別強化選手、シニア強化選手 A、ナショナル強化選手 ・2018年度シニアワールドカップ日本代表選手 ・シニア特別強化選手、シニア強化選手 A、ナショナル強化選手の練習パートナー（要事前申請）
Senior	・シニア強化選手 シニア強化選手の練習パートナー（要事前申請）

■基本的な時間帯区分

時間	区分
9:00-9:45	Senior または設定なし
10:00-10:45	Senior
11:00-11:45	Senior または Top（滑走者数に依存して区分を決める）

- ・午後も NTC 時間を設定する場合がある。
- ・NTC 時間では、in の in の滑走を許可したり、ポイントを設置したり、大型送風機を使用する場合がある。そのアナウンスは事前に行う。
- ・上表の時間設定はあくまで目安である。特にタイムトライアル実施日は時間設定が異なる。
- ・練習パートナーの申請について、別途申請書を作成し、提出する。毎日申請する必要はなく、NTC 期間中まとめて（エムウェブ利用含む）の申請とする。練習パートナーの国籍は問わない。スピードスケートナショナルコーチ会議にて申請書提出後 1 週間以内に審議し、許可の有無について決定する。また、練習パートナーは原則として対象の強化選手と同グループで滑走することとする。練習パートナーは「昨年度低地タイムランキング 20 位以内（男子 3000m、男子 10000m、女子 5000m を除く）」相当タイムを保持する選

2019/7/13

スピードスケート強化部

手に限る。女子強化選手の練習パートナーについては上記の制限とあわせ、「昨年度低地タイムランキング 50 位以内（男子 3000m、男子 10000m、女子全距離を除く）」相当タイムを保持する選手に限る。

2. 全日本距離別選手権出場有資格選手への開放について

- ・ NTC 時間に特別強化選手、ナショナル強化選手、ディベロップメント強化選手が 1 名も滑走しない場合、その時間帯は全日本距離別選手権出場有資格選手のみ滑走可能とする。開放されることの周知については、日本スケート連盟管理の「SS 強化情報メーリングリスト」を使用する。また、この開放を利用して NTC 時間で滑走する可能性のある選手は、明治北海道十勝オーバル受付にて、チーム名簿をご提出ください。（チーム名簿に関する不明な点は、オーバルにお問い合わせください。）

NTC（明治北海道十勝オーバル）トレーニングルーム
2019年度運用方法について

※ 「シニア強化選手」とは、シニア特別強化選手、シニア強化選手 A、シニア強化選手 B、ナショナル強化選手、ディベロップメント強化選手を指す。

1. 利用可能選手

- ・シニア強化選手
- ・過去2シーズンでシニアワールドカップ以上のレベルの国際大会に出場経験のある選手（アジア距離別選手権大会、ユニバーシアード競技大会出場経験者は含まない。）
- ・シニア強化選手の練習パートナー（要事前申請）
- ・ジュニア強化選手

※ 中学生・高校生の選手は必ず指導者が帯同の上、利用すること。

2. その他

- ・譲り合って利用することを原則とするが、利用の優先順位は前述の利用可能選手の並び順とする。またシニア強化選手の中でも、ナショナル強化選手・特別強化選手、その次に強化選手 A、さらにその次にディベロップメントチーム・強化選手 B の順に優先とする。
- ・大会時等の利用については、別途制限が生じる可能性がある。
- ・混雑防止のため、ナショナルチームおよびディベロップメントチームのトレーニングスケジュールは入り口に掲示する。
- ・練習パートナーの申請について、別途申請書を作成し、提出する。毎日申請する必要はなく、NTC 期間中まとめての申請とする。練習パートナーの国籍は問わない。スピードスケートナショナルコーチ会議にて申請書提出後 1 週間以内に審議し、許可の有無について決定する。練習パートナーは「昨年度高地リンクを除くタイムランキング 20 位以内（男子 3000m、男子 10000m、女子 5000m を除く）」相当タイムを保持する選手に限る。（氷上の練習パートナー申請手順と同様）